

会員の皆様へ

関西支部会員の皆様には、日頃より支部運営にご協力頂きありがとうございます。さて、平成28年には、日本交流分析協会関西支部が設立されて20年を迎えます。

この機会に、「学びの機会提供」や「交流分析の実践活用への支援」等、会員の皆様が身近に感じて頂ける支部運営に一層取り組んでまいりたいと考えております。

そこで、今回は、皆様方に、それぞれが「交流分析を実践・活用されている事例」を下記のとおり募集することになりました。自らの学びの振り返りも含め積極的な応募を頂きますようよろしくお願いいたします。

なお、あわせて、3月の定期便にて依頼いたしました「アンケート調査」につきましても、今後の支部運営への方向性となりますので、まだ回答頂いていない方は、ぜひご協力頂きますようよろしくお願いいたします。

「交流分析の実践・活用事例」の募集について

会員の皆様の「交流分析を実践・活用されている事例」を広く募集します。ご自身が学び始めて「自ら気づき・変化」された内容や、「家庭」や「地域」、「職場」、「社会」など各分野で実践・活用されている事例等について応募ください。

なお、字数については、1,000～2,000字程度を基本としますが、制限はありません。また、以下の項目を参考に箇条書でも結構です。自らの振り返りとして気軽に応募ください。

※応募頂きました事例につきましては、支部会員の大切な活用事例の参考資料として保存し活用させていただきます。また、そのなかから、20周年大会時の配布資料のなかに掲載させて頂く場合があります。なお、掲載の際は、事前にご本人に了解を頂きます。

- ①学び始めてからの自らの気づき・変化（“自分自身を知ることが出来た”“ステップアップ出来た”など）
- ②職場・家庭・地域・社会の場での活用内容（出来るだけ具体的に）と変化・効果（実践における課題もあれば）
- ③あなたの交流分析との出会いと存在
- ④今後の活用へのビジョン（“人間関係の改善”“コミュニケーションの向上”に役立てたいなど）

締切日 平成27年8月末日

「氏名・タイトル」を入れて、関西支部事務局までメールまたは郵送ください

NPO 法人日本交流分析協会関西支部

〒531-0072 大阪市北区豊崎1丁目7-21 リバティ 91304号室

TEL&FAX 06-6375-1002 / Email: info@takan31.com